

令和5年度まちづくり懇談会ふれあいトーク 事前質問要望等経過対応報告一覧（藤岡地域）

No.	自治会	質問要望等	当日の回答要旨	経過・対応報告
1	下町	<p>【藤岡渡良瀬運動公園遊歩道の復元】</p> <p>サイクリング施設の整備で分断された遊歩道を復元して欲しい。</p>	<p>【公園緑地課:TEL 21-2414】</p> <p>サイクルコースは、自転車利用者が安全かつ自由にスピードを出して走行することができる自転車専用施設として整備を図り、令和4年4月から運用を開始いたしております。</p> <p>おかげさまで持ちまして、市内県内のみならず近隣県からの利用も高まってきており、今後もサイクリングスポーツのさらなる振興を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>ご質問の遊歩道は公園芝生等の管理用通路として利用のほか、公園利用者の方のウォーキングコースとしてご利用いただいていたところでもありますので、今後はサイクリングコースの周囲及び内側に新たな遊歩道の設置を検討してまいります。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>【担当課:公園緑地課:TEL 21-2414】</p>
2	下町	<p>【せせらぎ水路の活用の検討】</p> <p>廃墟状態のせせらぎ水路・園地プロムナードの活用を検討して欲しい。</p>	<p>【渡良瀬遊水地課:TEL 62-0919】</p> <p>せせらぎ水路は、平成5年頃に当時の建設省が整備したものであると思われませんが、現在は、ご存知のとおり樹木が繁茂し立入できない状況になっています。昨年、地域の方から藤岡地域づくり推進課に樹木伐採及び再整備についての相談がありました。</p> <p>市から、遊水地を管理している国土交通省渡良瀬遊水池出張所に問合せしたところ、治水と自然との調和を考えなければならないこと、野鳥の宝庫であることなどを総合的に考えると、樹木伐採は難しく、再整備に関しても現状では予算が付かない旨の回答がありました。</p> <p>このようなことから、市が活用するのは困難でありますので、国土交通省に対しては、地元からの要望として樹木伐採を含めた再整備を引き続きお願いしてまいりたいと思っております。</p>	<p>【担当課:渡良瀬遊水地課:TEL 62-0919】</p> <p>令和6年1月に渡良瀬遊水池出張所に、その後の状況について問合せしたところ、『せせらぎ水路周辺がイノシシの寝床になっていることが想定されることから、令和6年1月より周囲からの見通しが良くなるよう下草刈りと樹木の間をまばらにするための一部伐採を実施する』との回答があり、令和6年2月に完了しております。</p>
3	大ノ田	<p>【土留め・歩道の改善に関する要望】</p> <p>田畑が高台にあるため、畦が崩れ道路・歩道の側溝を塞いでいる。また、夏場は草が生える原因になり歩道をさらに狭くする。この歩道に関しては未整備の所がある。安心・安全・快適に道路歩道を利用したい。田畑の土留めの設置・歩道の整備を要望します。</p>	<p>【道路河川整備課:TEL 21-2407】</p> <p>今回、歩道の整備について、ご要望の箇所を調査したところ、整備当時に歩道用地が取得出来ず、未整備となっている状況です。</p> <p>当該区間のこの土地は、現在、相続手続きが未了となっているため、用地取得に時間を要してしまうことから、まずは歩道と車道の区別を明確にするポール設置や、消えている車道の外側線の引き直しを行い、応急対応をいたしました。</p> <p>また今後は、引続き未相続地の調査を行い、歩行者の安全確保に向け、歩道の整備を進めていきたいと考えております。</p> <p>【道路河川維持課:TEL 21-2774】</p> <p>市道2140号線の要望箇所につきましては、道路及び歩道部分に土砂が溜まり、草が生える原因となっているため、8月までには、土砂の撤去と法面整形を実施してまいります。</p>	<p>【担当課:道路河川整備課:TEL 21-2407】</p> <p>歩道が未整備となっている未相続地の調査を行った結果、相続関係人が多数おり、また遠方に転居している方もいることから、早急な用地取得は困難な状況にあります。引き続き関係人の調査を行い、用地問題の解決後、歩道の整備を実施したいと考えておりますので、お時間を頂くことについて、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>【担当課:道路河川維持課:TEL 21-2774】</p> <p>令和5年7月に土砂撤去及び法面整形を実施いたしました。</p>
4	大ノ田	<p>【手押し信号のボタンの向き変更に関する要望について】</p> <p>大ノ田にある交差点の手押し信号機ですが、北側、右にあるボタンの向きを変えて欲しいです。現在、西向きについていますが、東向きにして欲しいです。小学生がボタンを押すために、道路を回り込むようにして押さなければならないので、とても危険です。</p>	<p>【交通防犯課:TEL 21-2151】</p> <p>信号機の改良につきましては、県公安委員会が権限を有していることから、今回のご意見につきましては、市より栃木警察署あて連絡させていただきました。</p> <p>なお、改良要望は自治会で協議のうえ、あらためて、栃木警察署にご要望くださいますよう、お願いいたします。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>【担当課:交通防犯課:TEL 21-2151】</p>

No.	自治会	質問要望等	当日の回答要旨	経過・対応報告
5	通山合	<p>【「田中正造の銅像」(藤岡公民館)を敷地外からより見えるようにし、世界のSDGsの始まりの問題として栃木市から発信する。】</p> <p>田中正造翁の言う「真の文明は山を荒らさず、川を荒らさず、村を破らず、人を殺さざるべし。」これこそSDGsのスローガンと言えると思います。栃木市のSDGsは100年以上前に始まっていたと言っても過言ではありません。</p> <p>足尾鉍毒問題と立ち退きを強いられた旧谷中村村民と共に立ち向かった田中正造翁を顕彰するため藤岡町・田中会・ライオンズクラブにより昭和53年に建てられました。銅像のその視線は旧谷中村のある渡良瀬遊水地の方角を見つめています。</p> <p>しかしながら、銅像のある場所は交通量が多い県道沿いのすぐ横にあるにも関わらず車から目に入りにくい現状です。また藤岡公民館・文化会館・図書館などの来訪者も素通りとなっています。周辺を通行車・来訪者からも目に入りやすい訪問意義のある環境に再整備することで、日本中の人々にSDGsの先駆けとなった問題を再認識し、現代社会のSDGsへの意識の契機づけとする。</p> <p>(1) 県道側(銅像南側)の桜の木の枝一部伐採。  (2) 「真の文明は・・・」の看板設置。  (3) 銅像建立とともに建てられた碑文の文字を読める状態に。</p>	<p>【藤岡地域づくり推進課:TEL 62-4321】</p> <p>藤岡公民館の敷地にある田中正造の銅像は、周囲を囲んでいる桜の木が成長し、上部の枝が茂っており、南側の県道側から見えにくい状況になっております。現在銅像敷地内の桜の木は、全てクビアカツヤカミキリの被害を受けておりますので、県の「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」に従い、成虫が飛散する恐れのない9月から翌年4月の間にできる範囲の伐採作業を進めていきたいと考えております。</p> <p>「真の文明は・・・」の看板設置につきましては、敷地内に既に碑文及び案内看板があることから新たな看板設置は困難ですが、公民館の隣の藤岡歴史民俗資料館において詳細な田中正造関連の展示がありますので歴史民俗資料館と併せてご覧いただけるよう、連携を図って行きたいと思っております。</p> <p>銅像建立とともに建てられた碑文の文字につきましては、現状では読み取れる状態と思われるので、清掃・点検等をこまめに行い、維持管理に努めてまいりたいと考えております。</p>	<p>【担当課:藤岡地域づくり推進課:TEL 62-4321】</p> <p>藤岡公民館敷地内にある田中正造の銅像を南側の県道からも見やすくするため、県の「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」に従い、成虫が飛散する恐れのないR5.10月に周囲を囲んでいる桜の木の伐採を行い、現在の設置場所から移設しなくても銅像が十分見やすい環境に改善いたしました。</p> <p>今後とも碑文の文字や、銅像周辺の清掃・点検等をこまめに行い、維持管理に努めてまいりたいと思っております。</p>
		<p>【当日再質問】</p> <p>田中正造につきましては、事前質問の際に細かく書きましたが、先ほど市長がおっしゃった、栃木市の未来像に全く当てはまるのではないかと、真の文明を目指すという栃木市に双方繋がるのでは。田中正造をひとつの栃木市のシンボルとしてはどうかと思います。</p> <p>事前質問の回答では、桜の木を伐採して田中正造の像が見えるようにすると書いてありますが、佐野方面から県道で来ると田中正造の像はほとんど見えない。これでは中途半端です。どうせやるなら、お金がかかりますが、藤岡文化会館の入口付近に銅像を移設して、目立つようにしてはもらえないか。</p> <p>事前質問の回答の中には、藤岡歴史民俗資料館に行っていれば詳しいことがわかりますと書いてありますが、奥まった場所にある資料館にどれだけの人が足を運んでいるのか。多分資料館を知らない人も多いのではないかと思います。田中正造の像をもっと見やすくして、栃木市のシンボルマークとしてやっていただけると大変いいのではないかと。</p>	<p>【市長】</p> <p>今ご提案がありましたけれども、本当に田中正造は尊敬に値する人物であります。それこそ渡良瀬遊水地に鉍毒の問題があった時から、今のラムサール条約に登録されるような素晴らしい環境になった流れは、私は代えがたいことだと思っています。それは田中正造のしてきた運動が指針になったと十分承知しておりますし、多くの皆さまが尊敬する人物だと思っておりますので、ぜひ何かのかたちで継承して参りたいと思っております。</p>	

No.	自治会	質問要望等	当日の回答要旨	経過・対応報告
6	戸崎	<p>【旧藤岡第二中学校の利活用について】</p> <p>部屋小学校を移転するという市の方針が、昨年11月に決定され、部屋小保護者や自治会長に説明がなされましたが、4月28日付下野新聞の記事によると、一部住民から方針撤回の署名805人分が提出されたとのことでした。「プロセスが強引で拙速」と書かれてありました。</p> <p>また、去る3月17日付で行政改革推進課より「旧藤岡第二中学校の利活用に関する自治会説明会の希望調査」を受け、本自治会は4月29日に説明会を実施しました。</p> <p>過去藤岡二中廃校の時に小学校保護者のアンケートを盾に教育委員会の強引とも取れる計画主導で、藤岡一中と統合した感がありました。地域住民にとってシンボルがなくなり、寂れゆくばかりで、悲しい限りです。</p> <p>当然、部屋小は地域の学校、地域のシンボルです。当課より、地域の同意が必要であるとの認識を確認しましたので、ここは地域住民参加(代表参加)の「旧藤岡第二中学校の利活用について協議会」の設置や小学校にある学校運営協議会などを活用して、将来を見据えた話し合いを展開した方がよろしいのではないかと考えます。</p> <p>部屋地区という地域性を踏まえ行政との縦の関係ばかりでなく、地域内の横の関係も大切であると考えます。</p> <p>以上当該自治会を代表して意見といたします。</p>	<p>【教育総務課:TEL 21-2467】</p> <p>旧藤岡第二中学校の利活用につきましては、本年1月から6月にかけて、児童の保護者をはじめ地域住民の皆様にも市の方針(案)を説明させていただいたところであります。</p> <p>今後は、皆様からいただいたご意見を整理し、対応を検討してまいります。その過程におきましては、ご提案のとおり、地域住民が参加して議論を重ねていくことも重要でありますので、保護者や地域住民の皆様と一緒に検討する会議を設けてまいります。</p>	<p>【担当課:教育総務課:TEL 21-2467】</p> <p>今後の部屋小学校の在り方を検討するに当たり、広く意見を求めるため、地域住民や保護者の代表者等で構成する「部屋小学校の今後の在り方に関する検討会議」を設置しました。10・11・1月に計3回開催し、会議における議論の内容等については、広報資料を部屋地区全戸に配付することで、地域住民に周知を図りました。</p> <p>また、検討会議において整理された「今後の方向性」については、3月開催を予定している地域住民対象の全体報告会において、説明をすることになっています。</p>
7	参加者(新町)	<p>【藤岡地区公民館の取り壊し及び跡地の活用について】</p> <p>藤岡小学校の斜め前にある藤岡地区公民館については、数年前、老朽化し利用者が激減したため、取り壊すということに決まったかと思いますが、未だにそのままです。私の個人的な意見としては、あそこは更地にして藤岡小学校の来客用の駐車場にしたらいと思いますが、市の方としてはどう考えてしょうか。</p>	<p>【地域振興部長】</p> <p>藤岡地区公民館については用途廃止しており、今後解体準備を進める予定です。解体後の使用については、今は申し上げられませんが、今後については地元の皆さまと協議をしながら決定していきたいと考えています。</p>	<p>【担当課:藤岡地域づくり推進課:TEL 62-4321】 【担当課:管財課:TEL 21-2601】</p> <p>旧藤岡地区公民館の土地・建物に関しましては、市にて利活用を検討した結果、売却にて必要とする方に適時活用していただくこととなりました。</p> <p>令和5年3月31日に管財課へ財産の引継ぎを実施し、現在は管財課にて売却先を募集しております。</p>
8	参加者(帯刀)	<p>【部屋小学校移転について白紙撤回を】</p> <p>部屋小学校の件でお伺いしたい。今回、私的にやり方がどうしてもおかしいのではないかとということで、地元の人に反対賛成ではなく、このやり方はどうでしたかとお伺いして署名をいただきました。いったん白紙にして、地元の人を声をよく聞き入れてもらって、再度話し合いをして欲しいという提案で、白紙撤回を求めています。</p> <p>それに対して、白紙撤回はできないがゼロベースでお話を、というような市からの回答を先日伺いました。ゼロベースだとは言われても、今までの経過を考えるとゼロではなく白紙にしてもう一度やっていただけないのかなと思うのですが、どうお考えでしょうか</p>	<p>【教育次長】</p> <p>本件に関しましては、藤岡地域の皆様、特に部屋地区の皆様にご心配おかけいたしましたので、この場をお借りしてお詫び申し上げます。</p> <p>只今、白紙撤回のお話ありがとうございました。先日、教育委員会に提出された請願については現在も審議を継続している状態ですので、教育委員会での審議の状況を見守る必要があるかと思っております。</p> <p>また、市といたしましては、今後開催される自治会長様、PTA様、学校運営協議会様、その他今回の件に関しましてご意見をお持ちの方々から構成される検討会議の検討結果を待つて、判断をしていく必要があると現時点では考えております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課:教育総務課:TEL 21-2467】</p>

No.	自治会	質問要望等	当日の回答要旨	経過・対応報告
		<p>【再質問】</p> <p>やはりもう一度、本当に白紙からやって欲しいというのが私の願い。 4月まで部屋小学校が移転するというのを、地元のほとんどの人が知らなかった。署名を書いてもらった時に、初めて知ったという人がほとんどでした。そんな移転が本当に私はあり得ないと思っているので、そこはもう一度よく考えてもらいたいと思います。</p> <p>私が聞いた中では、1月の協議会も、来た人がなんで集められたのかもわからずに、いきなり小学校の移転の話が出て、もう決定事項のような話で事が進んだと聞きました。PTAの関係者からも市はずるいやり方をしているよねというお声が出ました。2月の保護者説明会でも、15分というオンラインでの質疑応答なしの説明会で、部屋小学校の老朽化や洪水のことばかりが言われていた。中学校の安全に対する説明もなく、アンケートが取られた。誘導的に感じた人もいたと思うし、そういう点が悪かったのではないかなと思います。</p> <p>さらに自治会の説明会も、保護者説明がされた次の日に決定したような通知が出されています。2月8日に保護者に説明がありまして、2月9日に自治会長様宛てに手紙が出ています。</p> <p>3月15日の説明会に行った時には、アンケートの結果まで取り込んで説明していた。これは誘導してこの結果がわかっていたのかなという感じに受け取れた。住民に分からないようにやったのではないかな。</p> <p>縦割りに、協議会の人、保護者だけ、自治会長だけ、みたいな、密室で行われたような話し合いだけしかしていないと私は受け取りました。私はそういうやり方で小学校の移転を決めてしまうというのはいかなものかということから、やはりもう一度、よく地元の人の気持ちや考え方を汲んでいただいて、進めていって欲しいと思います。</p>	<p>【副市長】</p> <p>市としましては、子ども達のためと思って藤岡第二中学校の跡地に移転したらどうかという方針を議会の皆さんにも説明し、地元の同意が得られれば進めていきたいということで地元の説明していく手続きを踏んでまいりました。</p> <p>あくまで地元の同意が得られれば進めていくという前提で我々は考えておりましたが、今お話がありましたように、地元では市が最終決定しているから曲げられないと、そういったお話になってしまったのは、本当にそこは申し訳なく思っております。</p> <p>前提として、地元の皆さんの同意を得て初めて進められることと考えており、それは今でも変わっておりません。市の方から地元へ投げかけたことによって、感情を害されたり、拙速だというお叱りを頂いたりしている点については申し訳なく思っております。</p> <p>現在、説明会は一定程度終わりました、改めて地元での反対というお声もありましたので、先ほど担当部長が申し上げましたように、検討会議を開こうとなりました。投げかけさせていただいた内容を全て撤回してしまうと、どういう内容を議論するのかということになりますし、議論する上ではゼロベースと申し上げているかもしれませんが、そこは無理に進めますということではなく、率直な皆さんのご意見をお伺いして、賛成であるとか、反対であるとか、今すぐには決められないとか、色々なご意見を、最大限尊重させていただきたいと思っておりますので、もう少し検討会議において議論させて頂きたいと思っております。</p> <p>【市長】</p> <p>今お話をお聞きし、もっと十分に配慮しながら進めるべきではなかったかと思っています。しかしながら、市の職員も、子ども達の安全を第一に考えたということだけは、ご理解をいただきたい。</p> <p>皆さんも、子ども達の安全を心配しているのだと思います。私達も、子ども達の安全を第一に考えています。そこだけは間違いないので、ぜひ、子ども達の安全を守るにはどうすればよいか、そういった議論を今後していただきたいと思っております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：教育総務課：TEL 21-2467】</p>
9	参加者 (通山合)	<p>【遊水地のアピールを、コウノトリの取り扱いについて】</p> <p>渡良瀬川の近くに住んでいて、遊水地もよく行くので質問したいのですが、渡良瀬遊水地は栃木市の方が面積は大きいのに、小山市よりアピールが少ないと思う。</p> <p>また、最近話題のコウノトリについてですが、私はコウノトリは外来種だと思うのですがいかがでしょうか。国の天然記念物なら何でもいらっしやいということなのか。もうすぐラムサール条約記念日がくるかと思いますが、ラムサールではコウノトリをどう扱うのか伺いたい。</p>	<p>【地域振興部長】</p> <p>ラムサール条約の湿地登録では治水・利水・自然保全という大きな3本柱があります。その中のコウノトリの保護・繁殖というのは自然保護に入ってくると思っております。市としては自然保全として保護に力を入れていきたいと考えています。</p> <p>【副市長】</p> <p>渡良瀬遊水地関連で栃木市のアピール不足というお話をいただきました。確かにその辺は認識しております。しかしながら、栃木市といたしますと治水部分の考え方で小山市と認識が違う部分があるかと思えます。利活用の部分ではもっともっと工夫して取り組みをアピールしていきたいと思っております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：渡良瀬遊水地課：TEL 62-0919】</p>

No.	自治会	質問要望等	当日の回答要旨	経過・対応報告
10	参加者 (通山合)	<p>【市として山本有三を取り上げてほしい】</p> <p>栃木市のアピールを頑張りたいと思っているのですが、アピールという山本有三先生の路傍の石を私は小学生の頃に推薦図書で読んで覚えているのですが、最近テレビで芸能人が推薦図書として吉野源三郎の「君たちはどう生きるか」を推薦していました。あの本の初版は山本有三先生との共著であり、深く関わる本なので、栃木市はもう一度山本有三先生をアピールするには絶好の機会だったのに取り上げられなかったのは残念です。</p> <p>今度ジブリ作品で「君たちはどう生きるのか」という同名のアニメーションが作られるので、今の子ども達にはそちらの方がアピールできるかと思われます。その点どうお考えですか。</p>	<p>【教育長】</p> <p>校長時代に、吉野源三郎の「君たちはどう生きるか」の大きなパイバルブームが来まして、非常に良いメッセージだと思い、集会や卒業式の祝辞などの色々な場面でお話していました。</p> <p>教育長になってからも、模範児童の表彰式であるとか、そういった場面で山本有三先生と吉野源三郎の関係を、私の中では出来る限りPRしてきたつもりなのですが、もう少し声を大にして言えばよかったのかなと思います。ご意見を頂戴しましたので、今後よりPRしていきたいと思えます。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：美術・文学館課：TEL 25-5300】</p>
11	参加者 (通山合)	<p>【避難所の指定解除について、ハザードマップ配布後にすべきだったのでは】</p> <p>私もこの場所に住んでおりますので、地震ですとか、水害があった場合は、藤岡公民館もしくは今おられます藤岡文化会館、もしくは近くの藤岡中学校に避難しようと思っておりました。</p> <p>ところが、4月下旬に広報とちぎ5月号が配られまして、2分の1ページくらいのスペースで避難所の指定解除の項目がありました。普段あんまり広報誌は読まないのですが、自治会長になりましたので、ちょっと細かく読もうと思いましたが、藤岡公民館の避難所指定解除が書かれていました。</p> <p>具体的にいつから解除になったのかが書かれていませんでしたので、危機管理課にお電話したら3月末に解除しましたとのことでした。ハザードマップが先日配られたと思うのですが、ハザードマップが市民に配られた後に避難所解除をするべきだったのではないかと思いますので、質問をさせていただきます。</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>ご質問の、避難所の指定解除のタイミングにつきましては、市として、皆様にお配りするハザードマップには最新の情報を載せたいということで、ハザードマップをお配りする前に3月末で解除させていただいたという経緯でございます。</p> <p>藤岡公民館につきましては、耐震性を満たしていないということで解除させていただいておりますので、ご理解いただければと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：危機管理課：TEL 21-2551】</p>
12	参加者 (帯刀)	<p>【ヨシ原に生息しているイノシシの駆除について】</p> <p>イノシシを何とか退治して欲しいという要望です。藤岡の中根の堤防沿いに畑がありまして、昨年サツマイモの苗を30本ほど植えました。が、収穫しようと思った1週間前にイノシシに食べられてしまいました。</p> <p>今年の3月にヨシ焼きをやった時に、コウノトリの巣の周りで従事していたが、すぐそばの草むらの中でガサガサと音がして、逃げようとしたところ、草むらから大小12匹のイノシシが出てきました。</p> <p>朝、ヨシ原を横断して通っている中学生の子もいますし、反対に、野木駅に向かっている高校生の男の子もいます。日中、ハイキングしている方もいますので、事故がなければいいなと思っています。</p> <p>なんとかヨシ原の中のイノシシの駆除を進めていただければありがたいなと思います。</p>	<p>【産業振興部長】</p> <p>市内の有害鳥獣の駆除につきましては、県と連携し行っておりますが、なかなか減らない現状でございます。</p> <p>予算の関係もありますが、なるべく数を減らすことができるように、一生懸命やりたいと思っておりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：農林整備課：TEL 21-2762】</p>